

平成 26 年 5 月 15 日

DARAZ コミュニティ放送 第 21 回番組審議会議事録

株式会社DARAZ コミュニティ放送

1. 開催年月日 平成 26 年 5 月 15 日 (木) 16:00～17:00

2. 場所 鳥取県米子市法勝寺町 70 番地
DARAZ CREATE BOX 2 階会議室

3. 出席状況 総委員数 6 名
出席委員数 3 名
欠席委員数 3 名
出席委員の氏名 本城祐子 委員長
大原啓道 委員
高見光典 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役社長 富田寛
番組制作業務部長 永富久之
経営企画室長 遠藤彰

4. 議題

○ 番組についての審議

5. 審議の内容

① 番組についての主な意見

○ 90 'play back! 木曜日 15:30～16:00

パーソナリティ てっちゃん

<大原委員>

- ◇ 知らない曲が多かった
- ◇ 世代が違うのでなかなかコメントしづらい

<高見委員>

- ◇ はずさない構成となっている・・・音楽→ヒストリー→世相
- ◇ 情報系の番組として情報を流されるのであれば裏付けが必要

<本城委員>

- ◇ くせのない番組でありFMらしい
- ◇ 情報も良く調べられている

○ 岡田とまりあの部屋 金曜日 14:30～14:45

パーソナリティ 野坂まりあ、岡田商店スタッフネイルサ

<本城委員>

- ◇ 野菜に扮するアイデアは良い
- ◇ 野菜に関する知識はためになる
- ◇ 旬の野菜の保存方法などを知らせてもらいたい

<高見委員>

- ◇ 岡田商店のスタッフさんが大変上手であった
- ◇ 面白く聴かせてもらった
- ◇ 主婦の買い物の前の時間帯でいいのでは

<大原委員>

- ◇ 15分の時間が上手に使っていた
- ◇ 野菜の紹介、トピックス、岡田商店の情報
- ◇ 起承転結がうまく取り込まれている
- ◇ 古紙回収の日程などは繰り返し情報提供してもいい

6. 審議機関の答申、または改善意見に対してとった措置

- ◆ 選曲中心の番組であり情報は後から付け足している
- ◆ 体験していない情報を流されている感じがしない
- ◆ 局としてもチェックする必要がある
- ◆ エリアのヒストリーも加われば厚みが出る

- ◆ 地域の情報を1つに絞って伝える校正
- ◆ コンビニで買い物をする若者にスーパーを身近に感じてもらう

- ◆ 6月から100%自社放送に転換する
- ◆ 再放送を増やしていくこととなる
- ◆ 今後、コンテンツの充実を図っていく必要を感じている

7. 審議機関の答申、または意見の概要公表

事務所に備え置き 平成26年5月17日

ホームページに掲示 平成26年3月20日

8. その他の参考事項

特になし